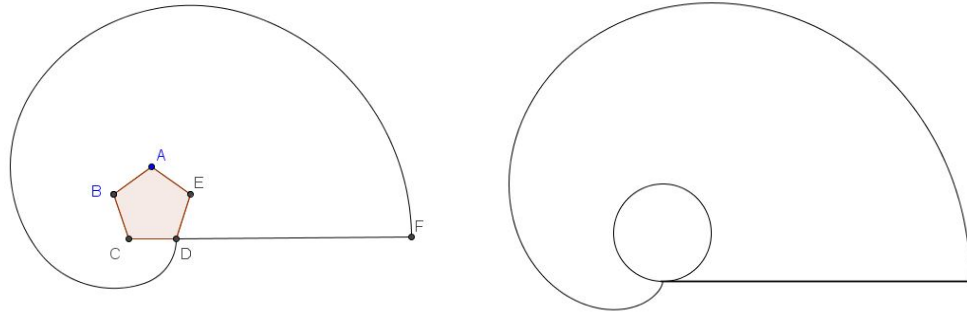


伸展曲線 involution

16 順天堂医 下図のように周の長さ l の正五角形 ABCDE があり、点 D から長さ l の伸び縮みしない糸が反時計方向に巻き付けられている。この糸をたるまないように巻きほどこき、糸の端 F が CD の延長上に来るまで巻きほどこ。

- (1) 動点 F がはじめに描く中心 C の半径と中心角を求めよ。
- (2) 中心を変え、半径を変えながら巻きほどこいていくが、それぞれの弧の中心角は (1) の中心角と変わらない。このとき、動点 F の動く距離はと糸が掃く面積はを求めよ。
- (3) 同様のことを正 n 角形で行ったとき、糸の端の移動距離と糸の掃く面積を求めよ。
- (4) 周の長さ l の円に巻き付けられた糸を巻きほどこくときの曲線（伸展曲線）については、上式でそれぞれ n の極限をとることにより求まる。糸の端の移動距離と糸の掃く面積を求めよ。

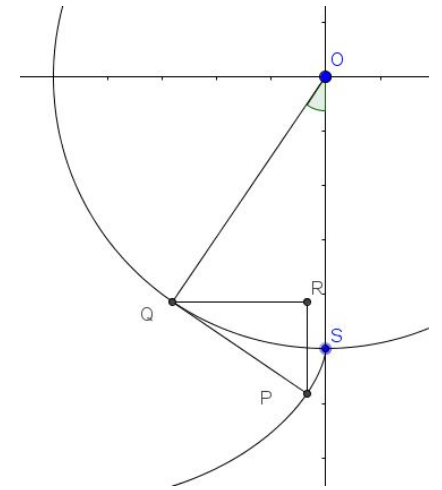


- (1) BC を延長した直線を考えて、半径 $\frac{l}{5}$, 中心角 $\frac{2\pi}{5}$
- (2) $\frac{2\pi}{5} \left(\frac{l}{5} + \frac{2l}{5} + \frac{3l}{5} + \frac{4l}{5} + \frac{5l}{5} \right) = \frac{6}{5}l\pi, \frac{1}{2} \frac{2\pi}{5} \left(\frac{l^2}{25} + \frac{4l^2}{25} + \frac{9l^2}{25} + \frac{16l^2}{25} + \frac{25l^2}{25} \right) = \frac{11}{25}l^2\pi$
- (3) 最初から n でやればよかった。
 $\frac{2\pi}{n} \left(\frac{l}{n} + \frac{2l}{n} + \dots + \frac{nl}{n} \right) = \frac{2l\pi}{n^2} (1 + 2 + \dots + n) = \frac{2l\pi}{n^2} \frac{n(n+1)}{2} = \frac{n}{n+1}l\pi$
 $\frac{1}{2} \frac{2\pi}{n} \left(\frac{l^2}{n^2} + \dots + \frac{n^2l^2}{n^2} \right) = \frac{l^2\pi}{n^3} (1^2 + \dots + n^2) = \frac{l^2\pi}{n^3} \frac{n(n+1)(2n+1)}{6} = \frac{(n+1)(2n+1)}{6n^2}l^2\pi$
- (4) 極限を取って、移動距離 $l\pi$, 面積 $\frac{1}{3}l^2\pi$

左の下の図の曲線を媒介変数表示しよう。
 円の中心を原点、図のように記号を決めて
 P が動点, Q が接点, QR, RP は座標軸に平行
 $\angle QOS = \theta$ とすると

$$2\pi r = l \text{ より } r = \frac{l}{2\pi} \text{ だから}$$

$$\begin{cases} x = -\frac{l}{2\pi} \sin \theta + \frac{l\theta}{2\pi} \cos \theta \\ y = -\frac{l}{2\pi} \cos \theta - \frac{l\theta}{2\pi} \sin \theta \end{cases}$$



この媒介変数表示を使って曲線の長さや面積を（面積はちょっと複雑になりそうだが）求めることもできる。

簡単のために、 $r = 1$ としよう。

長さは極限より楽に計算ができて、 $\int_0^{2\pi} \sqrt{\left(\frac{dx}{d\theta}\right)^2 + \left(\frac{dy}{d\theta}\right)^2} d\theta = \int_0^{2\pi} \sqrt{(-\theta \sin \theta)^2 + (-\theta \cos \theta)^2} d\theta$

$$= \int_0^{2\pi} \theta d\theta = \left[\frac{\theta^2}{2} \right]_0^{2\pi} = 2\pi^2$$

面積は極限より複雑だが、 $\int_{-\pi}^{2\pi} y dx - \int_{-\pi}^0 y dx - \int_0^{2\pi} (-1) dx - \pi$

$$= \int_{\pi}^{2\pi} (-\cos \theta - \theta \sin \theta)(-\theta \sin \theta) d\theta - \int_{\pi}^0 (-\cos \theta - \theta \sin \theta)(-\theta \sin \theta) d\theta + \left[x \right]_0^{2\pi} - \pi$$

$$= \int_0^{2\pi} (\cos \theta + \theta \sin \theta)(\theta \sin \theta) d\theta + \pi = \int_0^{2\pi} (\theta \sin \theta \cos \theta + \theta^2 \sin^2 \theta) d\theta + \pi$$

$$= \int_0^{2\pi} \left(\frac{\theta}{2} \sin 2\theta + \frac{\theta^2}{2} (1 - \cos 2\theta) \right) d\theta + \pi = \frac{4}{3}\pi^3$$

$l = 2\pi$ で戻してやると、長さ $l\pi$, 面積は $\frac{1}{3}l^2\pi$

